

やさいレポート（令和8年9月号）



にんじん



発行日：令和8年9月8日

1. 卸売価格の動向

○130 円/kg（9月5日）

➢ 平年比：81%

○9月の価格見通し

前半は平年を下回って

推移

後半は平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○398 円/kg

（8月14日全国平均）

➢ 前月比：89%、平年比：89%

➢ 東京：208 円（3本）

➢ 大阪：169 円（3本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：6/20（前月 10/20）

➢ 大阪：6/10（前月 1/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○171g/人（7月全国平均）

➢ 前月比：88%

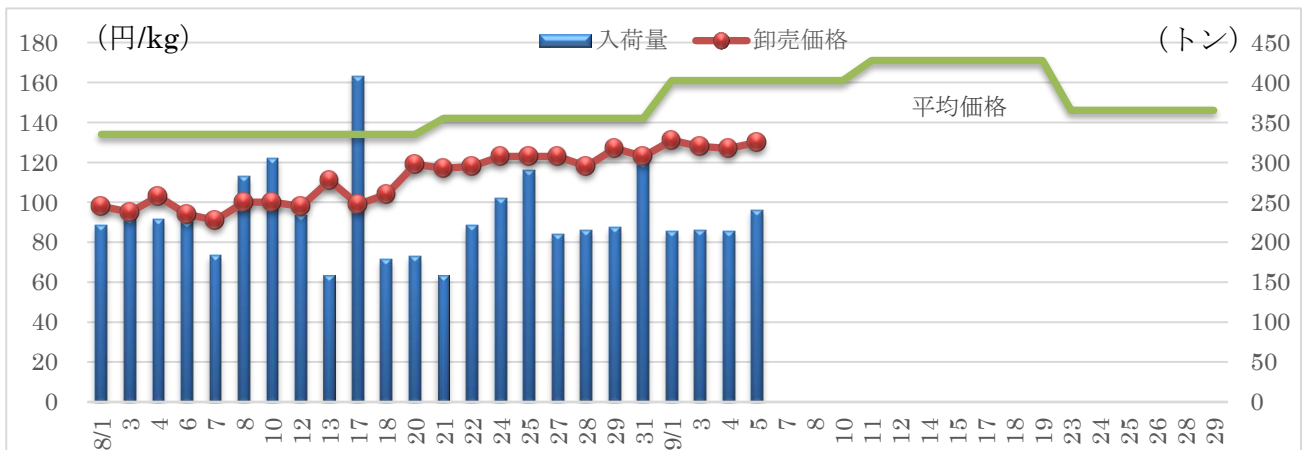
➢ 前年同月比：110%

○2,497g/人（2025 年年間）

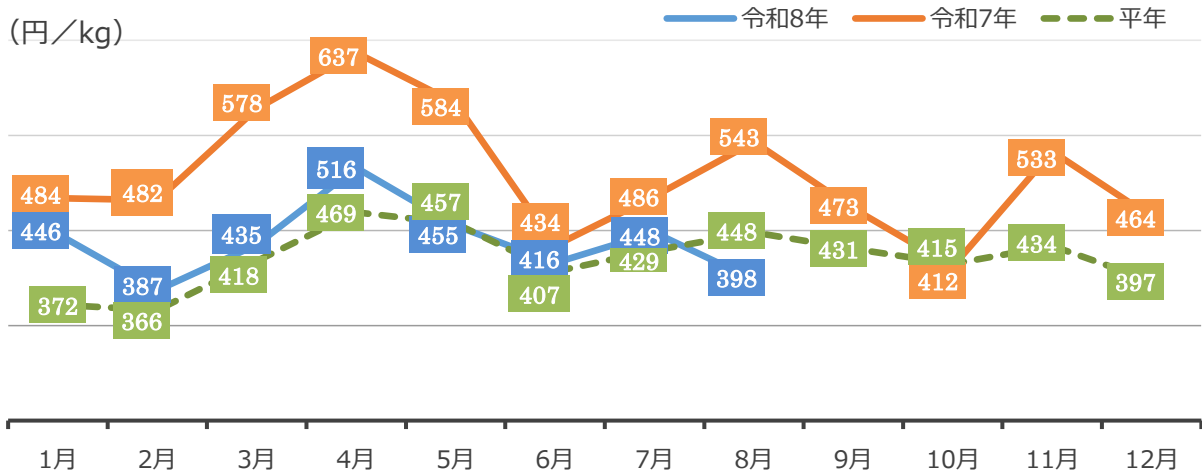
➢ 前年比：98%

（総務省統計局家計調査）

4. にんじんの入荷量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



5. にんじんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道富良野 (8/19)	前年並み	豊作～やや良	早い	前年並み
青森県三沢 (7/16)	前年並み	前年並み	前年並み	前年並み
徳島県吉野川流域 (4/21)	前年並み	前年並み	前年並み	早い

※特記ない場合は前年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



北海道富良野市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (9/5～10/2)

週 別 の 天 候				
9/5～9/11	北日本では、天気は数日の周期で変わります。東・西日本では、活発な秋雨前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。沖縄・奄美では、台風や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
9/12～9/18	北・西日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、活発な秋雨前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。東日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わります。沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
9/19～10/2	北・東日本では、天気は数日の周期で変わります。西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮にんじん)

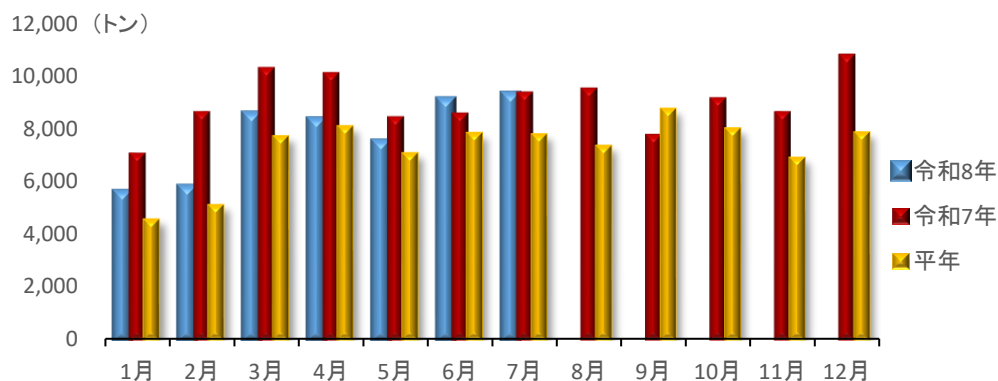
○9,290 トン (7月輸入量) 12,000 (トン)

➢ 前年同月比：99%

○輸入先国ベスト3

- 1 位 中国 9,048 トン
- 2 位 豪州 181 トン
- 3 位 ニュージーランド 46 トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

8月は、北海道・青森県産主体の入荷となった。上旬は北海道産が前進出荷で入荷が増え、価格は平年を大幅に下回った。中旬以降は降雨による品質低下などもあり、入荷量が平年を下回ったことから、価格は旬を追うごとに上がったものの、月を通して平年を下回った。

9月は、北海道産主体の出荷となる。適度な降雨と気温の上昇により生育は概ね順調。前半の出荷量は平年を上回り、価格は平年を下回り、後半は、一部産地で8月の降雨により歩留まりの低下がみられることなどから、出荷量・価格は前年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探： <https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課